



THE LETTER 宇都宮東教室

第 9 号 まずは覚える

発刊日 2025 年 11 月 4 日

文責 熊澤洋一

保護者様の中学時代に比べ 2.5 倍以上ある英単語量。毎日少しずつ覚え続けてほしいですね。国語、英語は圧倒的な語彙力を持てば、「ある程度」までは成績を伸ばせます。点数が伸びてくると「やる気」も出ます。そういう「覚えれば」という意味で点を伸ばしやすいのは「社会」でしょう。暗記だけでは通用しない問題も増えましたが、他教科に比べればテスト前は「詰め込み学習」が効き、努力が反映されやすい特長があります。理科も単元に寄りますが同様のことがいえると考えます。

瞬間的に 100 点を狙えるのは「数学」でしょう。「継続的に得点を伸ばす」となるとうか……。 「絶対の暗記方法・勉強方法」なんてない、個人差も大きい。が、まずは「覚えること」。漢字でも英単語でも「声に出す」、「書く」が基本中の基本。教科書を「読み込む」と「読む」でもだいぶ違う。できない生徒ほど「読む＝文字を追っている」に近い、勉強ではなく作業だ。そして「だめだ、覚えられない」と言う。過去には、眺めているだけで、漢字も単語も公式も覚え、忘れない生徒もいた、が、偏差値 80 超えの一握りの世界の話だ。暗記モノは全般に、何度も「読み・書き」を繰り返し時間をかけて、「刷り込んでいく」ことを忘れてはいけない。 どうせ忘れるから「やらなくていい」は、ないですね。一度しっかり覚えておけば、次の機会に覚え直すときは、意外と楽ちん。しかし、一度もきちんと覚えないうまま「その時」が来ても「こんなに覚えられるはずがない」状態に陥ります。まずは覚えること。

1 か月後にはほぼ「学習の記憶は消える」と言われますが、学習後 24 時間以内に 10 分程度の復習をすると、ほぼ 100% 回復できるらしい。学校でも塾でも宿題は、何度も繰り返し忘却と闘うための「宿題」でもある。継続的な努力が忘却を抑え、「学力」を積み上げていきます。

